

## 第3期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略(案)に対する

### パブリックコメントの結果について

令和8年2月13日から令和8年3月16日まで、町窓口や広報紙、HPなどで「第3期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略(案)」のパブリックコメントを行いました。パブリックコメントでいただいた質問・意見及び町の考え方(回答・対応)は、以下のとおりです。

No.	質問・意見	回答・対応
1	PDCAを回すための第2期総合戦略の結果とその考察など、総括が不足している。	第2期総合戦略に基づく各施策の実施状況については、重要業績評価指標(KPI)等を用いて毎年度検証を行い、外部有識者等で構成される養老町地方創生推進委員会からの意見も踏まえて進捗管理を行ってきたところです。 いただいたご意見については、今後の進捗管理の参考とさせていただきます、KPIの達成状況等については、引き続き養老町地方創生推進委員会による評価・検証を行い、町ホームページ等にて公表します。
2	人口減少は日本全体の課題であるものの、産業があれば若い人が定着し、人口減少も緩やかになると思われる。そのための企業誘致等の具体策が見えてこない。	人口減少対策の基盤として、地域の産業振興と雇用の確保が重要であるとのことご意見は、町としても同様に認識しています。 企業誘致や事業拡大の促進、町内で働く機会の確保は、関係機関との連携、用地やインフラ、担い手確保など複数の条件整理が必要となるため、町の立地特性や周辺動向を踏まえながら、実現可能な手法を検討し、戦略に位置付けた施策を着実に推進してまいります。
3	休耕地を活用したハーブ栽培を起点に、養老町の名物(特産品)として産業化し、官民連携でブランド化を目指す提案。	休耕地の活用や地域資源を生かした特産品づくり、官民連携によるブランディングは、地域の魅力向上や産業振興につながり得る重要な視点であると認識しています。 いただいたご提案は、今後の取組みの検討における参考とします。

No.	質問・意見	回答・対応
4	<p>養老鉄道の利用促進や地域活性化の観点から、期間限定の「養老鉄道動物園」等のアイデア提案。</p>	<p>養老鉄道の利用促進や地域活性化は重要な課題である一方、いただいたご提案については多面的な検討が必要であるため、今後の取組みの検討における参考とします。</p>